

# 開園式を擧げ得なかつた

## 東洋幼稚園の開園式の思出

岸 邊 福 雄

×  
十月三十日教育勸語換發五十年の祝典に際し、私共乏しき夫妻が、長い年月、能くも辛抱して頑張り通した、ミテ、有り難き、表彰の恩寵を頂戴したのであります。

×  
それにつけ、思ひ出されます事は、私の東洋幼稚園は、明治三十六年十月三十日であります。丁度本年が、三十七年目になります。

×  
ここに思ひ出を述べますのは、其三十七年前の萬感であります。偲び到つて、一滴の涙を拭ひますのであります。

×  
マア、お笑ひながら、二三枚お読み續け下さいませよう  
×  
お願ひ申します。

×  
設立の出願をして間もなく、東京府から出頭せよとのお召し狀が来た。そりや認可だミ、心せはしく、願書まで剃つて恭しく學務課に出頭しますミ、

×  
君、東洋幼稚園ミは、随分、名前が大き過ぎるではないか、今少し、考へ直してはきうですか。

×

それが、府廳からのお呼び出しの御用向でありましたから、ハタミ失望した。併し、『フレールや、ベスタロヂは、西洋の兒童教育家でありますから、私は東洋のフレールやベスタロヂを任ずるものです』と、臆面もなく、府廳の役員衆の前で、平氣に放言したのであります。

×  
するに、役人衆の中には、筆を止めて、私を見つめるもあり、煙草を吹かしながら、あちら向くもありましたが、少し強よさうな四十過ぎの役人は、『そりや、法螺吹き幼稚園だ』と、ひやかした。居並ぶ役人達は一同にドツツ笑つた。

×  
けれども、東洋幼稚園の名稱は變更しなかつた。

×  
役人達に笑はれた時は、顔から火が出るやうにも感じたが、『何』と口を嚙みしめて足元を見た。それが、田舎から東京に出て、僅に二三年した、二十歳時代の青二歳の時であります。

×  
顧みて、其時の元氣を、自ら懐しく思ひますと共に、今日は、世間の荒浪にもまれた爲に、利巧になりましたでせうが、意氣地がなくなりました事は、恥しい。

二十歳時代から、兒供の教育に、一生を捧げるに到つたのは、神戸の師範學校の生徒の時。英國で研究されて歸朝された、高橋邦太郎氏が、頭蓋骨を髪の上から撫でて見て、腦の發育工合を診察して、七點滿點の標準で、今日申す、職業指導に資せようとするのであります。

×  
其高橋氏に二三の友達と一緒に、頭蓋骨の診察を受けますに、私の兩方の顚を押へて、君は、暗算は下手ですと言はれた。正にその通りです。

×  
それから、又後頭部を撫でられて、これは珍らしいに、いきなり診察ノートに六點と書き入れた。さうして、君は、子供好きでせう。此の六點は、それです。子供の教員になる師範學校は、君の天命に従ふものですに、懇切なる説明を附け加へられた。

×  
其の高橋氏のヒントが、私をして、終に幼稚園の設立の希望に燃え立たすに到つたのであります。其高橋氏は、今いづこに在られますやら、お目にかゝりたうございますけれども。

×  
設立の動機を、

……幼児教育を自分の天職と認識して、一生斯の道の爲に盡さうと思ひ立ち、終に茲に此の幼稚園を創立した次第であります。……

X

それから。又保育主義は、

幼児自然の活動力に基いて、強健なる身體の發育をはかるを主眼とし、又心情の教養中でも、常に快活で、物事をするに躊躇しない、凛々しい氣性も、思ひやりの深い優しい情操を涵養し、併せて雄々しい海國民の精神も、事に當つて合同一致する習慣を養成し、兼ねて覺官を修練して、智力啓發の素地を作るを目的とするのであります。……

X

自分ながら、よくもこゝまで、書き並べた事と感心しますが、全く一生懸命の結果であります。殊に、海國民なごの言葉を用ゐるなご、苦心の作ですな。……ごは、自己陶醉にて……失禮いたしました。

X

四十年前の微々たる一私立幼稚園の使事としては、幼児を乗せて、遊覽し廻はる新案の馬車を作つた事であります。

是は、たしかに、傑作でありました。

X

此の新調の幼児用乗合馬車で、毎日、公園に郊外に園兒を連れ出して、空氣は綺麗で、眺めの廣い自然界で、蝶を追ふたり、鳥を歌ひごっこをしたり、花を摘んで、花びらだ、雄しべだ雌しべだ、花粉だなご説明したり、用意の色々の紙で、風車を作らせて、風を追ひつゝ駆けつこをさせたり。随分、思ふまゝの遊びをさせたのであります。

X

開園式を、三十六年十月三十日朝の十時から擧げるから、三四十名の方達に招待状を出した。恐らく、それが、東京に於ける知人の總てであつたでせう。

X

園舎と言ふのは、普通の住宅其儘を使用した。それでも、此日は、小さい新調の机に、白い布でも掛け。座布圍も、お隣り近所から借り寄せて、サア、よし、お客様のお入來を待つた。此日は秋ぞらで、小雨もそぼ／＼降つてはるたが、十一時になつても十二時になつても、お客一人來て下さらない。

X

一時になつても、まだ見えぬ。家内も、手代はりに晝食をこつて、二時まで待つても、一人のお客も來て下さらな

い。  
一朝の十時の案内に、午後二時まで、お客を待つ心持は寂しい。

X  
三時になつても、誰一人、尋ねても来て下さらない。秋の雨の日は、暮れかゝつて来た。家内を顧みて、『けふは、ごなたも来て下さらない。もうあきらめよう』と、言ひながら、机や、座布團を片附けます。家内も、取り片附けの手傳ひをしながら、『此日を思ひ出して祝ふ日もありませうよ』と慰めの心持で寂しさうに言ひました。さうして夫妻は、ツイ顔を見合せましたが、互に、心弱くも涙をホロホロこぼしました。

X  
斯く、東洋幼稚園を、威勢込んで創立したものの、開園式を挙げ得なかつた開園式であります。恐らく、廣い世の中、多い幼稚園で、斯様なみじめな幼稚園は、又ありますまい。全く、力乏しき爲めでありました。

それより二週間ほゞしますと、入園児が三人あつた。其の次第を、當時矢來町にござつた、高嶋平三郎先生に語りますと、三十歳時代の先生は、かしこくも、『君方おふたりは、泣かれたでせうね』と、慰めの言葉を與へる共

に、先生も目を拭つて下さつた。

X  
さうして、『園児が、一人でも多い方が、にぎやかで好い。家の百合子(五つ)を入園させよう。それから、文雄(長子)小學校に往つてゐるけれど、つぎ遊びにやらう』と、慈悲をこめての激励の言葉を與へられた。思ひ出して、涙を新らたにいたします。嬉しかつたですよ。

ハイ(つゞく)

## 保育實習科生徒 募集について

今年度の東京女子高等師範學校保育實習科生徒募集の大略は次の由にきいて居ります。

募集人員 凡二十四名

出願期限 二月一日より同月廿八日まで

試験期日 三月四、五日頃

官報廣告 一月十五日頃

委細は東京女子高等師範學校教務課(東京小石川區大塚町三五)につきその詳細をお聞き下さい。

(編輯部)